さいたま市教育委員会では　ＳＤＧｓ教育を推進しています。

さいたま市立

岩槻小学校

1　学校教育目標を「豊かな心をもち、自己の能力（よさ）を最大限に発揮できる､心身共に健全な子どもを育成する｡」と設定しています。
2　目指す児童像を「考える子 助け合う子 きたえる子」と設定し、児童の「自信・自律・自立」を支援し､「自学・自習」ができる子の育成を行います。
3　キャッチフレーズ「あいさつ　笑顔　チャレンジ　岩槻小」のもと「あい」あふれる教育の実践につとめます。

■所在地：さいたま市岩槻区本町 5－6－45　　■電話：048-756-3341
■FAX：048-758-7488　　■交通：東武アーバンパークライン岩槻駅徒歩 10 分

０１　地域とともにある学校づくり

本校は、地域に愛され、地域に見守られ、地域とともに歩んでいる学校です。近隣には「遷喬館」や「岩槻人形博物館」などの教育活動に活用できる施設が多くあります。本校の中にも「人形資料館」があり、人形クラブ等では「面相書き」「木目込み」などの引き継がれてきた伝統や技術を実際に体験しています。

さらに、「岩槻まつり」や「親子ふれあいフェスタ」などの地域行事に、本校の金管鼓笛隊等が積極的に参加するなど､岩槻の町おこしに自分たちができることを考える機会を多く設定しています。このような、子どもたちの身近で引き継がれている伝統を教育活動に取り込み、地域とともに学び続ける学校教育を推進していきます。

０２　人権教育の充実

学校教育全体で、人権に関する教育活動の充実を図ります。特別の教科「道徳」の授業を軸に、一人ひとりを大切にする人権意識を育てます。そのために、児童会による「いじめ０」を目指す主体的な活動や「いのちの支え合いを学ぶ授業」の実施、校内における発達支持的生徒指導の充実、教育相談体制を整える等多方面から誰一人取り残さない教育に取り組んでいきます。また「たて割りふれあい活動」といった他学年と触れ合う活動、さいたま市教育委員会が主催する「夢工房未来くる先生　ふれ愛推進事業」等を活用したキャリア教育等、体験活動を充実させ主体的に生きる力を育てます。一人ひとりが自分を大切にすることを通して他者を敬う心を育て、みんなが不自由なく生活するために自分たちができることは何か、主体的に考える教育活動を推進していきます。